

ざいたく 在宅の風

～在宅医療の新しいかたち～



ご自由にお持ちください

平成28年5月発行

第31号

若葉が薫る頃となりましたが、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。弊院では新たに看護師2名、事務員2名を職員に迎えております。新人を含め、職員一丸となって『患者様によりやさしい医療』をめざしていく所存です。どんな些細なことでも気兼ねなく、ご意見・ご相談をお寄せください。

★新入職員のご紹介(看護師)★



はじめまして。佐藤智美(さとうともみ)と申します。この4月から、北村山在宅診療所の一員として勤務することになりました。ご自宅で、自分らしく、自分の思う療養生活を送れるよう、地域の皆様に少しでも役に立ちたいと思っております。また、ご家族様が抱く様々な不安への対応や介護に関する事等、一緒に考えていけたらと思っています。どうぞ、よろしくお願ひいたします。



はじめまして。井上恵子(いのうえけいこ)と申します。以前から在宅医療を経験してみたいと思っておりましたので、4月から北村山在宅診療所に入職させていただきました。岩手県出身、東京、仙台、新庄をめぐり今は天童在住です。病院勤務しか経験はありませんが「その人らしく生きる」ことをサポートできるよう頑張りますので、ご指導宜しくお願ひいたします。

在宅医療のかたち ～前号より～

事例①

87歳のAさん、男性

胃癌の診断を受け病院へ入院中でしたが、「どうしても自宅へ帰りたい」との意思があり、帰宅する事になりました。入院中から胃癌と転移で食道が圧迫されており食事はほとんど摂れず、水分を摂るのもやっとでした。

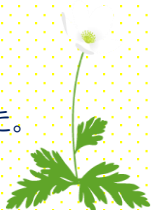
退院前から自宅での生活について、ケアマネジャー、家族と相談しながら退院へ向けて調整をし、介護タクシーを使って帰宅することになりました。

自宅へ帰っても食欲はなく、ほとんど水分も摂れませんが、Aさんは「俺はこのままで良い。点滴も必要ない」と意志が固く私たちもAさんが徐々に弱っていくのを見守っていくことが精一杯でしたが、Aさんの決意は固く、それに対し私たちも毎日のように訪問し、いつでも来ることを説明しました。

癌による痛みもありましたが、医療用の麻薬を使用し、食事が摂れなくてもせめて苦痛のないように調整しました。ご家族と協力しながら点滴を勧めることもありましたが、Aさんの意思を尊重しながら

見守り、診療を開始してから約2ヶ月後、Aさんは穏やかな顔で静かに旅立ちました。

～次号へ続く～



お薬の飲み忘れはありませんか？

お薬を処方してもらったのに、ついつい飲み忘れたり、飲んだのか、まだ飲んでないのかわからなくなる事ってありませんか？今回は薬の飲み忘れを防ぐ方法についてご紹介します。

☆お薬カレンダー☆

1週間や1ヶ月のカレンダーになっています。日付のところに薬を入れるポケットが付いていますので1回分の薬をセットできます。



☆ピルケース☆

お薬カレンダー同様、1回分の薬が入られるようにケースが細かく仕切られています。

☆服用する予定日を書く☆

少し手間がかかりますが、薬の個包装1つ1つに飲む日付を書いておきます。

飲み忘れが多いなと感じたら、是非試してみてください！

編集後記「お薬の飲み忘れ」私もよくあります。そして、気付いたときに飲んでいいのか悪いのか…悩みますよね。服用を忘れた場合どうするのかについても、かかりつけ医に相談しておくといいでしょう。(伊藤)

発行：医療法人社団伍光会 北村山在宅診療所

〒999-3702 東根市温泉町二丁目5番3号

TEL:0237-41-0583

FAX:0237-41-0584

http://www.denenchoufuiin.net/KitamuraYama/

